

平成28年度 保健福祉部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
保健福祉部長 谷本 憲子 	<p>●使命 保健福祉部は、妊娠期から乳幼児、高齢者、障がい者の方々等が、住み慣れた地域で、笑顔で暮らすことができるように、健康づくりの推進、各種福祉・介護サービスの充実を図るとともに、専門職の連携を深め、共に支えあう地域づくりを大切にしたい保健福祉行政を推進します。</p> <p>●基本方針 ①障がい者や生活困窮者が自立し活躍できるよう、相談体制を強化するとともに、就労支援体制の充実を図ります。 ②子育て環境を一層充実するとともに、地域の関係機関とのネットワークを構築し支援体制をつくることによって、妊娠期から子育て期に切れ目ない支援を推進していきます。 ③市民が自分らしい豊かな人生を送ることができるよう、地域ぐるみで心と体の健康づくりを推進します。 ④高齢者が安心して元気に生活できるよう、新たな介護保険制度の体制を構築します。 ⑤誰もが安心して暮らせるまちを目指して、地域包括ケアシステムの充実に努めます。</p>	所管課	福祉課・子育て支援課（公立保育園）・健康づくり推進課（子ども包括支援センター）・いきいき長寿課・トータルサポートセンター		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			109人	128人	237人
		一般会計	4,214,575 千円		
		特別会計	4,195,853 千円		
		計	8,410,428 千円		
(うち人件費)	(698,136 千円)				

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1 生活困窮者自立支援事業の支援及び実施	自立相談支援事業及び家計相談支援事業を、委託先の社会福祉協議会と連携し運営を支援し、生活困窮者に対する自立支援を実施します。	対象者数等の実態を把握し、生活相談支援センターの利用促進や運営を支援します。また、生活相談支援センターとの連携により就労支援を実施し、生活困窮者の生活が安定するよう努めます。 ・目標就労者数 年間10人	9月末現在、就労者数は7人となっていて、今年度の目標については、達成の見込みです。	1月末現在、就労者数は10人となり、今年度の目標については達成しましたが、年度末まで事業を継続します。	3月末で就労者数は17人となり、今年度の目標を達成しました。
2 子育て環境の充実	放課後児童クラブ条例に対応した、施設整備計画・市ガイドライン作成を行います。 保育施設整備に向けた準備を行います。	昨年設計を行った、各クラブの静養室の設置を行います。6箇所 小学校6年生までが受け入れ対象となったことから、設備の新設を行います。1箇所 保護者会運営方式のクラブ運営について、市との役割分担等の市ガイドラインの作成協議を引き続き行います。 福田保育園の園舎拡張を行うため、設計を行います	施工業者が決定し、順次工事を進めていきます。 現在、設計を進めています。年度末の完成を目指します。 まずは運営部分に関する協議を進めていきます。ガイドラインという形態にこだわらず、クラブに必要な情報を盛り込んだ形で作成を進めていきます。 用地の取得後、速やかに設計を行う準備を進めています。	各クラブの工事は完了しました。 現在工事を行っており、3月末の完成を予定していません。 クラブからの要望が多い部分から順次作成を進めており、順次提供する方向で進めていきます。 用地の取得ができ、今後、設計作業を進めていきます。	達成済み 3月末の完成を目指していましたが、4月上旬に完成する予定となりました。 第1弾として、年度末に、市とクラブの間の年間予定を確認し、関係書類の様式集をまとめ、クラブへお渡ししました。 現在、全体の配置を検討しており、決定後速やかに設計作業を進めていき

		<p>子育ての孤立化や児童虐待を予防するため、乳児全数訪問、関係機関との情報共有会議を実施し、安心して子育てできる環境づくりに努めます。</p>	<p>警察・児童相談所、教委等との情報共有しながら、見守りを行いつつ、その改善方策を協議し、状況改善に努めます。</p>	<p>引き続き、関係機関との情報共有を図りながら、改善方策を協議しています。</p> <p>また、見守りが必要な方については、現在の状況確認を行い、状況に応じた対応を行っています。</p>	<p>引き続き、関係機関との情報共有を図りながら、改善方策を協議しています。</p> <p>また、現在見守りを行っている全ての方の現状確認を行いつつ、状況に応じた対応や支援を行っています。</p>	<p>ます。</p> <p>年 14 回の関係会議を開催し、その改善方法を協議しました。</p> <p>見守りが必要な方については、年度当初より 18%減少しました。引き続き状況に応じた対応や支援を行っています。</p>
--	--	--	--	--	--	--

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
3	子どもから高齢者まで、心と体の健康づくりの推進	<p>対象別相談支援件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦の訪問・相談件数 訪問60人、相談100件 ・乳児家庭全戸訪問 対象者約220人 	<p>妊婦の訪問 7人 妊婦の相談 86件</p> <p>4月～9月出生115人 うち 99人訪問済み</p>	<p>妊婦の訪問 17人 妊婦の相談 135件</p> <p>4月～12月出生 175人のうち159人 訪問済み</p>	<p>妊婦の訪問 30人 妊婦の相談 197件</p> <p>4月～2月出生 199人のうち183人 訪問済み</p>
	地域住民との協働により安心して子育てができる地域づくりを目指します。	<p>市民と子育て広場を考えるためのワークショップの開催</p> <p>開催回数 5回 参加者数 60人</p> <p>子育て広場を活用した地域づくりセミナーを開催 開催回数 2回 参加者数 200人</p>	<p>子育て広場ワークショップ</p> <p>開催回数 4回 参加人数 98人</p> <p>地域づくりセミナーは、10月・12月に実施予定</p>	<p>子育て広場ワークショップ</p> <p>開催回数 4回 参加人数 98人</p> <p>地域づくりセミナー（イベント型含む） 開催回数 3回 参加人数 470人</p>	<p>子育て広場ワークショップ</p> <p>開催回数 4回 参加人数 98人</p> <p>地域づくりセミナー（イベント型含む） 開催回数 3回 参加人数 470人</p>
	働き盛りの年齢の方が受診しやすいよう、各種がん検診を日曜日や夕方に実施します。	<p>胃、大腸、肺、子宮、乳がんの各がん検診受診率の目標前年比1%の増</p>	<p>検診期間中のため受診率は算出できないが、乳がんの受診者数は増加しています。</p>	<p>H29. 2. 1現在の がん検診受診率</p> <p>胃がん 17.1% 肺がん 30.1% 大腸がん 23.5% 子宮がん 29.6% 乳がん 22.2%</p>	<p>子宮頸がん検診受診率は前年比 1.1%増、乳がん検診受診率は前年比 4.6%増となり、目標を達成しました。</p>
	要精検と判定された方に対し精密検査の受診勧奨を強化します。	<p>胃、大腸、肺、子宮、乳がんの各がん検診精検率の目標 90%</p>	<p>検診期間中のため精検率は算出できないが、医療機関から報告が無い対象者に対して、精密検査受診状況票を発送し確認に努めています。</p>	<p>H29. 2. 1現在のがん検診精検受診率</p> <p>胃がん 85.5% 肺がん 50.0% 大腸がん 79.4% 子宮がん 55.6% 乳がん※94.8% ※マンモグラフィのみ</p>	<p>がん検診精検受診率</p> <p>胃がん 87.6% 肺がん 83.3% 大腸がん 82.4% 子宮がん 77.8% 乳がん※100.0% ※マンモグラフィのみ</p>

	<p>潜在の心を病んだ方や家族が相談につながるように、こころの健康に関する普及啓発を行います。</p> <p>愛育委員・栄養委員の心や身体の健康づくりに関する研修等を充実し、地域住民の健康づくりを推進します。</p> <p>総合保健計画策定のために、健康づくりに関する市民意識調査を行い、将来を見越した総合保健計画に反映します。</p>	<p>こころの健康相談（12回） 新規利用者の相談 10人 保健師による相談（随時）</p> <p>研修等の開催回数、参加者数 愛育：112回、延1,800人 栄養：50回、延1,000人</p> <p>健康づくり地域活動実施数 前年比1%増</p> <p>総合保健計画を策定します。</p>	<p>こころの健康相談（6回）延9人利用 うち3人新規 保健師による相談（随時）延46人</p> <p>研修等の開催回数、参加者数 愛育：64回 延1,137人 栄養：22回 延525人</p> <p>総合保健計画策定の資料とするため、18歳～74歳の市民2,000人対象に健康意識調査を実施し現在回収中。 今後のグループインタビューの実施に向けて関係者へ日程調整中。</p>	<p>こころの健康相談（9回）延17人利用 うち4人新規 保健師による相談（随時）延95人</p> <p>研修等の開催回数、参加者数 愛育：94回 延1,816人 栄養：42回 延826人</p> <p>健康づくりに関する市民意識調査を実施し結果の集計分析を行いました。 一部の市民グループ対象にインタビューを実施しました。 これらの結果を反映した、総合保健計画（案）を健康づくり推進協議会で協議しました。 2月にはパブリックコメントを実施する予定です。</p>	<p>こころの健康相談（12回）延23人利用 うち10人新規 保健師による相談（随時）延102人</p> <p>研修等の開催回数、参加者数 愛育：108回 延2,426人 栄養：54回 延1,087人</p> <p>地域で愛育委員・栄養委員が健康づくり活動を実施した住民数 愛育：23,864人 栄養：8,462人</p> <p>パブリックコメントの結果4者45件の意見がありました。この意見を踏まえ、健康づくり推進協議会にて協議し、瀬戸内市総合保健計画を策定しました。</p>
--	--	--	--	---	---

重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
4	<p>高齢者福祉の推進</p> <p>認知症施策を推進します。</p> <p>新総合事業(要支援者等を地域で支える仕組みづくり)の実施に向け、サービスや支援体制を構築します。</p>	<p>ひとり歩き高齢者見守り協力体制の訓練を徘徊模擬訓練と合わせて実施します。地域包括支援センター、トータルサポートセンターと協働し、より質の高い研修体制を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター養成講座 4回 ・認知症対応研修 3回 <p>要支援者の通所介護・訪問介護に代わる介護予防・日常生活支援総合事業の体制整備を図るため協議体を立ち上げ、関係機関で情報を共有し、総合事業の支援内容、取組み方法等を決定します。(3回/年)</p>	<p>サポーター養成講座 5回開催 受講者数：延71人</p> <p>認知症対応研修・徘徊模擬訓練は今年度実施予定。</p> <p>協議体会議 2回実施</p> <p>訪問・通所事業所向けに計3回の意見交換会を実施。</p> <p>今後11月に指定申請説明会実施予定。</p>	<p>サポーター養成講座 5回開催 受講者数：延71人</p> <p>認知症対応研修・徘徊模擬訓練は今年度実施予定</p> <p>ひとり歩き高齢者見守り協力体制協力団体登録数： 65件(27年度末) → 84件</p> <p>ひとり歩き高齢者見守り協力体制啓発用ステッカー 2月中旬完成予定</p> <p>通所事業所を対象に11月に運動指導カリキュラムを実施しました。 16事業所18名参加</p> <p>12月に訪問・通所事業所を対象に指定申請説明会を実施しました。</p> <p>1月に介護予防・日常生活支援総合事業検討委員会を实</p>	<p>サポーター養成講座 9回開催 受講者数：延143人</p> <p>認知症対応研修 2回開催 受講者数：延20人</p> <p>徘徊模擬訓練 3/4 (福岡住宅) 参加者：17人</p> <p>ひとり歩き高齢者見守り協力体制協力団体登録数： 65件(27年度末) → 96件</p> <p>ひとり歩き高齢者見守り協力体制啓発用ステッカー 協力団体96件配布</p> <p>介護予防・生活支援サービス事業として、3の訪問型サービスの準備が整いました。</p> <p>■訪問型サービス</p> <p>①介護予防訪問 15事業所</p> <p>②手助け訪問 12事業所</p> <p>③ささえあい訪問ボランティア</p> <p>■通所型サービス</p>

		<p>介護サービス介護給付の適正化を推進します。</p>	<p>地域包括支援センターにコーディネータを配置し、連携を行いながら地域づくりを行っていきます。</p> <p>事業者指導の推進を図ります。 実地指導事業所数 10事業所</p> <p>認定調査員の調査の平準化及び質の向上・安定を目指します。</p>	<p>はつらつ教室 3カ所 93人</p> <p>実地指導事業所数 2事業所</p> <p>認定調査員の現認研修は、1月実施予定。</p>	<p>施しました。</p> <p>はつらつ教室 7カ所 135人</p> <p>実地指導事業所数 10事業所</p> <p>認定調査員の現認研修は1月に13人参加しました。</p>	<p>①介護予防デイサービス 12事業所</p> <p>②元気アップデイ 9事業所</p> <p>一般介護予防事業 ■はつらつ教室 現在市内 40カ所あります。</p> <p>今年度は11カ所で179人の参加がありました。</p> <p>実地指導事業所数 10事業所</p> <p>認定調査員の現認研修は1月に13人参加しました。</p>
--	--	------------------------------	---	---	--	--

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況				
5	保健、福祉、医療連携の推進	<p>できる限り住み慣れた自宅や地域で暮らし続けながら、必要に応じて医療や福祉サービスを受けられるような、地域ネットワークを充実強化します。</p> <p>1 研修会あたり市内関係機関参加目標率</p> <table border="0"> <tr> <td>医療機関</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>介護福祉機関</td> <td>50%</td> </tr> </table> <p>延参加目標人数 400人</p>	医療機関	20%	介護福祉機関	50%	<p>市内の医療・福祉・介護関係機関が連携を深められるよう、多数の関係機関が参加できる専門職研修会等を実施します。</p> <p>8/18 在宅医療多職種連携研修会開催 「認知症の人の支援について～早期診断・早期支援に繋ぐために～」 講師：倉敷平成病院 神経内科部長 参加者：107人</p> <p>6/16 ①多職種交流の場「ケア・カフェせとうち」開催 参加者：97人</p>	<p>10/12 第1回高齢者入所施設合同研修会 (市内7施設介護職等) 参加者：38人</p> <p>10/13 多職種連携研修会(口腔機能) 参加者：74人</p> <p>11/10 多職種連携研修会(嚥下機能) 参加者：81人</p> <p>12/8 多職種連携研修会(栄養) 参加者：85人</p> <p>1/24 地域包括ケア推進全体研修会 慈圭病院副院長 石津秀樹氏 認知症実践発表4名 参加者：108人</p> <p>11/17 ②多職種交流の場「せとうちカフェ」参加者：74人</p>	<p>市内の医療・福祉・介護関係機関の多職種間の支援連携が一層深まり、地域ネットワークの充実強化は概ね達成です。</p> <p>1 研修会あたり市内関係機関参加目標率については、一部未達成です。</p> <p>◎目標値の実績率 医療機関 21% 介護福祉機関29% 延参加人数455人</p> <p>3/15 第2回高齢者入所施設合同研修会(7施設介護職等) 参加者：34人</p> <p>2/16 ③多職種交流の場「せとうちカフェ」参加者：63人</p>
	医療機関	20%							
介護福祉機関	50%								
地域包括ケアシステムを踏まえた在宅医療介護推進のため、一般市民へ啓発します。	<p>在宅医療介護推進の市民講座等を多職種協働で開催します。</p> <p>市民講座 1回 延参加目標人数 100人 出前講座 10回 200人</p>	<p>5/14 市民講座：在宅医療・介護推進フォーラム開催 参加者：101人</p> <p>小地域ケア会議参加挨拶会(裳掛・玉津・邑久・豊原・笠加) 回数：5回 延参加者：105人</p>	<p>小地域ケア会議参加(玉津/裳掛) 回数：2回 参加者：28人</p> <p>出前講座(地区サロン、ふれあい会、敬老会等) 回数：3回 延参加者：146人</p>	<p>市民への普及啓発活動について、目標回数は達成です。 出前講座等実施10回 延参加人数323人</p> <p>小地域ケア会議参加(鹿忍・福田) 回数：2回 延参加者：75人</p>					

		<p>関係部署・関係機関との協働により作成した地域包括ケア実行計画に基づき、年次目標が達成できるよう多職種との連携調整を図ります。</p>	<p>地域包括ケア実行計画の進行管理を協議会等と協力し、実施します。 協議会会議 4回 延参加目標人数 100人</p>	<p>5/17、8/25、市在宅医療・福祉・保健連絡協議会開催 福祉地域包括ケア実行計画等の進捗、市取組状況の報告 協議会会議：2回 延参加者：57人</p>	<p>12/15 市在宅医療・福祉・保健連絡協議会開催 福祉地域包括ケア実行計画等の進捗、市取組状況の報告 協議会会議：1回 参加者：29人</p>	<p>出前講座(福祉委員、ボランティアグループ、ふれあい会、市民病院など) 回数：3回 延参加者：74人</p> <p>年4回の市在宅医療・福祉・保健連絡協議会(ケアネットせとうち)を開催し、H28度実行計画の見直し、進捗・取組状況の報告が行われ目標達成です。</p> <p>3/9 市在宅医療・福祉・保健連絡協議会会議：1回 参加者：29人</p> <p>計画どおり定期的に関係機関と連携した会議開催ができ目標達成です。</p> <p>2～3月医療連携関係者会議3回開催 延参加者：18人</p> <p>3/14 ②在宅療養支援連携に係る連絡会開催 参加者：49人</p>
	<p>新病院内に事務所移転するトータルサポートセンターの機能・運営体制等を整備します。</p>	<p>瀬戸内市民病院ほか、市内の医療・福祉・介護関係機関が連携できる意見調整や相談体制の整備など、トータルサポートセンターの機能・役割、運営体制を整備します。</p>	<p>在宅医療・地域福祉連携に係る会議開催 16回 延参加目標人数 130人 医療・福祉・介護等関係機関連携相談等の実施 120件</p>	<p>4～9月医療連携関係者会議9回開催 延参加者：64人</p> <p>9/14①在宅療養支援連携に係る連絡会開催 参加者：39人</p>	<p>10～1月医療連携関係者会議6回開催 延参加者：34人</p> <p>10/1 市民病院内へトータルサポートセンター事務所を移転し業務開始</p>	<p>2～3月医療連携関係者会議3回開催 延参加者：18人</p>

				<p>在宅医療・地域福祉連携に係る会議 3回開催 延参加者：26人</p> <p>医療・福祉・介護等に係る個別対応の実施（4～9月） 件数：151件</p>	<p>在宅医療・地域福祉連携に係る会議 3回開催 延参加者：26人</p> <p>医療・福祉・介護等に係る個別対応の実施（10～1月） 件数：157件 （4～1月）延件数 308件</p>	<p>在宅医療・地域福祉連携に係る会議 1回開催 延参加者：8人</p> <p>医療・福祉・介護等に係る個別対応の実施（2～3月） 件数：67件 （4～3月）H28年間 延件数 375件</p>
--	--	--	--	--	--	---